

下水道事業に求められる経営努力

下水道事業に求められる経営努力(例)

収入を確保するための取組

- 1 使用料の適正化
 - ・ 適切な使用料の設定
(原価等に基づく設定、資産維持費の算入等)
- 2 接続率の向上
- 3 その他の収入確保策

等

支出を最小にするための取組

- 1 広域化・共同化
 - ・ 施設の統廃合
(流域下水道への接続、公共下水道と農業集落排水施設の接続等)
 - ・ 汚泥処理の共同化
 - ・ 維持管理・事務の共同化
 - ・ ICTの利活用
- 2 最適化
 - ・ 下水道計画の見直し
(公共下水道等から浄化槽への切替え等)
- 3 老朽化対策
 - ・ スtockマネジメントによる長寿命化
 - ・ 適切な更新年数の設定
 - ・ 長寿命化させるための適切な点検・調査
- 4 民間活用
 - ・ 包括的民間委託の導入
 - ・ コンセッションなどのPPP/PFIの導入
 - ・ 指定管理者制度の導入

等